

# 平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 大分県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
中津市	中津市民病院	3
杵築市	山香病院	4
豊後大野市	豊後大野市民病院	5
国東市	国東市民病院	6

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度 )</b>				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	
				病院名	県立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	45,979 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
診療科数	33	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	566	86.1	76.3	75.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	12	-	-	-
計	578	84.1	74.7	73.4
平均在院日数（一般病床のみ）		11.6	11.7	11.5

設立団体の状況		
人口（人）	1,166,338	
決算規模（千円）	573,937,822	
標準財政規模（千円）	323,526,011	
財政力指数	0.38732	
経常収支比率（%）	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	167.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	101.6
修正医業収支金額（千円）	15,784,189

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17,063,340			
1 経常収益	17,045,284			
(1) 医業収益	15,870,680			
入院収益	10,632,026			
外来収益	4,988,037			
診療収入計	15,620,063			
その他医業収益	250,617			
(うち他会計負担金)	86,491			
(2) 医業外収益	1,174,604			
(うち国・都道府県補助金)	79,307			
(うち他会計補助・負担金)	382,157			
(うち長期前受金戻入)	326,732			
(うち資本費繰入収益)	166,375			
(3) 特別利益	18,056			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,528,520			
2 経常費用	16,260,419			
(1) 医業費用	15,538,147			
職員給与費	7,417,243	46.7	56.0	49.8
材料費	5,061,191	31.9	24.1	28.0
(うち薬品費)	3,299,842	20.8	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,671,875	10.5	11.1	12.8
減価償却費	925,862	5.8	9.2	8.3
経費	2,044,051	12.9	23.2	20.7
(うち委託料)	1,176,053	7.4	11.3	11.4
研究研修費	73,326			
資産減耗費	16,474			
(2) 医業外費用	722,272			
(うち支払利息)	88,723	0.6	1.6	1.4
(3) 特別損失	268,101			
損益				
経常損益	784,865			
純損益	534,820			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.8		98.2	99.5
医業収支比率	102.1		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	2.7		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	3.0		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	2.7		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	101.9		86.0	90.4

備考：  
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	20,055,790
1 固定資産	11,270,516
(1) 有形固定資産	11,063,042
(2) 無形固定資産	1,996
(3) 投資その他の資産	205,478
2 流動資産	8,785,274
(1) 現金及び預金	2,887,775
(2) 未収金及び未収収益	2,770,388
(3) 貸倒引当金（ ）	85,746
(4) 貯蔵品	182,857
3 繰延資産	-
負債合計	15,439,968
1 固定負債	9,033,815
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,012,812
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	594,080
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,426,923
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,286,116
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	839,761
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,680
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	418,908
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,947,991
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,120,037
(1) 長期前受金	14,032,635
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	10,912,598
資本合計	4,615,822
1 資本金	1,137,020
2 剰余金	3,478,802
(1) 資本剰余金	790,091
(2) 利益剰余金	2,688,711
負債・資本合計	20,055,790
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	468,648	468,648
資本勘定繰入	488,395	488,395
計	957,043	957,043

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	大分県
	市町村・組合名	中津市
	病院名	中津市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,349 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨がへ災地輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	250	93.7	95.2	95.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	93.7	95.2	95.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.9	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	83,965	
決算規模(千円)	40,661,599	
標準財政規模(千円)	23,307,093	
財政力指数	0.50	
経常収支比率(%)	96.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.7
	将来負担比率(%)	36.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,048,896			
1 経常収益	7,048,040			
(1) 医業収益	6,681,896			
入院収益	4,811,984			
外来収益	1,691,922			
診療収入計	6,503,906			
その他医業収益	177,990			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	366,144			
(うち国・都道府県補助金)	22,797			
(うち他会計補助・負担金)	216,091			
(うち長期前受金戻入)	86,109			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	856			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,040,603			
2 経常費用	7,004,468			
(1) 医業費用	6,726,848			
職員給与費	3,226,520	48.3	56.0	59.3
材料費	1,740,167	26.0	24.1	19.3
(うち薬品費)	1,048,281	15.7	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	685,779	10.3	11.1	9.2
減価償却費	525,330	7.9	9.2	10.3
経費	1,201,254	18.0	23.2	27.6
(うち委託料)	734,194	11.0	11.3	12.3
研究研修費	30,227			
資産減耗費	3,350			
(2) 医業外費用	277,620			
(うち支払利息)	40,910	0.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	36,135			
損益				
経常損益	43,572			
純損益	8,293			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		98.2	96.7
医業収支比率	99.3		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	4.0		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	96.8		86.0	83.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,293,856
1 固定資産	8,016,330
(1) 有形固定資産	7,847,574
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	168,756
2 流動資産	4,277,526
(1) 現金及び預金	2,359,282
(2) 未収金及び未収収益	1,194,676
(3) 貸倒引当金( )	1,310
(4) 貯蔵品	24,258
3 繰延資産	-
負債合計	5,325,346
1 固定負債	3,974,508
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,429,139
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	543,311
(7) リース債務	2,058
2 流動負債	741,933
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	145,624
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,410
(6) リース債務	831
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	398,127
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	608,905
(1) 長期前受金	1,312,877
(2) 長期前受金収益化累計額( )	703,972
資本合計	6,968,510
1 資本金	6,574,135
2 剰余金	394,375
(1) 資本金剰余金	34,761
(2) 利益剰余金	359,614
負債・資本合計	12,293,856
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.6
修正医業収支金額(千円)	6,632,026

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	265,961	265,961
資本勘定繰入	460,389	51,498
計	726,350	317,459

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> ( 30 年度)	都道府県名	大分県
	市町村・組合名	杵築市
	病院名	山香病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,546 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	116	95.3	96.7	98.0
療養	22	90.7	98.9	97.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	94.6	97.0	98.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	19.3	19.4

設立団体の状況		
人口(人)	30,185	
決算規模(千円)	19,101,659	
標準財政規模(千円)	10,454,831	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	100.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	46.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	1,922,232

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,702,077			
1 経常収益	2,676,028			
(1) 医業収益	1,965,530			
入院収益	1,376,938			
外来収益	443,885			
診療収入計	1,820,823			
その他医業収益	144,707			
(うち他会計負担金)	43,298			
(2) 医業外収益	710,498			
(うち国・都道府県補助金)	3,387			
(うち他会計補助・負担金)	153,618			
(うち長期前受金戻入)	72,137			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	26,049			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,679,159			
2 経常費用	2,666,445			
(1) 医業費用	2,157,058			
職員給与費	1,357,290	69.1	56.0	61.8
材料費	229,274	11.7	24.1	17.7
(うち薬品費)	86,870	4.4	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	108,177	5.5	11.1	8.2
減価償却費	144,561	7.4	9.2	10.4
経費	417,883	21.3	23.2	29.9
(うち委託料)	133,240	6.8	11.3	12.9
研究研修費	6,127			
資産減耗費	1,923			
(2) 医業外費用	509,387			
(うち支払利息)	9,881	0.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	12,714			
損益				
経常損益	9,583			
純損益	22,918			
累積欠損金	765,565			
経常収支比率	100.4		98.2	96.7
医業収支比率	91.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	10.0		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	93.0		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,382,409
1 固定資産	2,054,915
(1) 有形固定資産	2,031,378
(2) 無形固定資産	4,374
(3) 投資その他の資産	19,163
2 流動資産	1,327,494
(1) 現金及び預金	905,736
(2) 未収金及び未収収益	411,679
(3) 貸倒引当金( )	6,117
(4) 貯蔵品	16,196
3 繰延資産	-
負債合計	2,120,656
1 固定負債	1,499,496
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	790,330
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	699,915
(7) リース債務	9,251
2 流動負債	355,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,657
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	111,402
(6) リース債務	5,903
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	100,073
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	265,819
(1) 長期前受金	666,359
(2) 長期前受金収益化累計額( )	400,540
資本合計	1,261,753
1 資本金	1,886,362
2 剰余金	-624,609
(1) 資本剰余金	57,317
(2) 利益剰余金	-681,926
負債・資本合計	3,382,409
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	196,916	196,916
資本勘定繰入	57,322	57,322
計	254,238	254,238

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (30年度)	都道府県名	大分県
	市町村・組合名	豊後大野市
	病院名	豊後大野市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	156	88.3	87.6	89.5
療養	39	71.2	70.4	72.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	67.5	70.1	77.7
計	199	84.6	83.8	85.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.1	17.3	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	36,584	
決算規模(千円)	25,517,464	
標準財政規模(千円)	14,726,765	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	91.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,072 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.4
修正医業収支金額(千円)	2,988,661

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,543,697			
1 経常収益	3,525,086			
(1) 医業収益	3,028,349			
入院収益	2,001,260			
外来収益	864,057			
診療収入計	2,865,317			
その他医業収益	163,032			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	496,737			
(うち国・都道府県補助金)	2,062			
(うち他会計補助・負担金)	199,141			
(うち長期前受金戻入)	80,189			
(うち資本費繰入収益)	139,296			
(3) 特別利益	18,611			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,692,206			
2 経常費用	3,692,206			
(1) 医業費用	3,540,975			
職員給与費	2,124,851	70.2	56.0	61.8
材料費	485,152	16.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	270,077	8.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	215,075	7.1	11.1	8.2
減価償却費	272,013	9.0	9.2	10.4
経費	645,524	21.3	23.2	29.9
(うち委託料)	353,827	11.7	11.3	12.9
研究研修費	8,971			
資産減耗費	4,464			
(2) 医業外費用	151,231			
(うち支払利息)	38,425	1.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-167,120			
純損益	-148,509			
累積欠損金	269,611			
経常収支比率	95.5		98.2	96.7
医業収支比率	85.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	89.0		86.0	80.7

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,697,686
1 固定資産	3,129,296
(1) 有形固定資産	3,041,412
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	87,249
2 流動資産	1,568,390
(1) 現金及び預金	1,010,912
(2) 未収金及び未収収益	512,235
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	45,243
3 繰延資産	-
負債合計	3,843,200
1 固定負債	2,401,430
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,227,003
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	174,427
(7) リース債務	-
2 流動負債	507,049
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,581
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	140,663
(6) リース債務	217
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	139,388
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	934,721
(1) 長期前受金	2,256,407
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,321,686
資本合計	854,486
1 資本金	700,836
2 剰余金	153,650
(1) 資本金剰余金	217,291
(2) 利益剰余金	-63,641
負債・資本合計	4,697,686
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	137,044	238,829
資本勘定繰入	139,296	184,924
計	276,340	423,753

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 30 年度)</b>				都道府県名	大分県
				市町村・組合名	国東市
				病院名	国東市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,845 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災		
診療科数	20	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	154	90.2	91.2	88.6
療養	50	81.1	80.4	77.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	208	86.3	86.9	84.1
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.1	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	28,647	
決算規模(千円)	22,372,087	
標準財政規模(千円)	11,922,510	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	96.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.6
修正医業収支金額(千円)	3,204,443

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,759,735			
1 経常収益	3,759,735			
(1) 医業収益	3,279,309			
入院収益	2,369,443			
外来収益	696,548			
診療収入計	3,065,991			
その他医業収益	213,318			
(うち他会計負担金)	74,866			
(2) 医業外収益	480,426			
(うち国・都道府県補助金)	9,246			
(うち他会計補助・負担金)	201,242			
(うち長期前受金戻入)	43,388			
(うち資本費繰入収益)	150,970			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,601,146			
2 経常費用	3,590,036			
(1) 医業費用	3,459,312			
職員給与費	2,153,376	65.7	56.0	59.3
材料費	440,200	13.4	24.1	19.3
(うち薬品費)	168,856	5.1	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	229,507	7.0	11.1	9.2
減価償却費	196,569	6.0	9.2	10.3
経費	657,229	20.0	23.2	27.6
(うち委託料)	175,734	5.4	11.3	12.3
研究研修費	9,003			
資産減耗費	2,935			
(2) 医業外費用	130,724			
(うち支払利息)	48,829	1.5	1.6	1.7
(3) 特別損失	11,110			
損益				
経常損益	169,699			
純損益	158,589			
累積欠損金	3,056,239			
経常収支比率	104.7		98.2	96.7
医業収支比率	94.8		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	8.4		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.3		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	97.0		86.0	83.4

備考：  
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,541,180
1 固定資産	5,483,095
(1) 有形固定資産	4,532,341
(2) 無形固定資産	50,200
(3) 投資その他の資産	900,554
2 流動資産	1,058,085
(1) 現金及び預金	550,912
(2) 未収金及び未収収益	480,355
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	26,818
3 繰延資産	-
負債合計	6,421,297
1 固定負債	4,403,729
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,077,539
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,326,190
(7) リース債務	-
2 流動負債	562,162
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	273,441
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	157,173
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	111,093
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,455,406
(1) 長期前受金	1,797,442
(2) 長期前受金収益化累計額( )	342,036
資本合計	119,883
1 資本金	3,024,777
2 剰余金	-2,904,894
(1) 資本金剰余金	2,652
(2) 利益剰余金	-2,907,546
負債・資本合計	6,541,180
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資金不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,384	276,108
資本勘定繰入	104,590	150,970
計	365,974	427,078

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	93.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。